学校番号	1010

平成３１年度　外国語科

教　科	科　目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語 （英語）	コミュニケーション英語Ⅰ	１単位	１年次	Viva! English Communication （第一学習社）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、基礎的な語彙、文法、表現を軸に、それらを活かしたコミュニケーション力を身につけることが目標です。英語はコミュニケーションツールの一つですので、授業では、「積極的に話そうとする態度」や「相手を理解しようとする態度」、「英語を使おうとする態度」がとても重要になってきます。ペアワーク、グループワークを始め、授業に積極的に参加し、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４つの力を伸ばしていきましょう。

・語学を勉強するにあたり、語彙力も大事な要素の一つです。はじめは身の周りの単語を中心にイラストと単語（音声）をつなげられることを目標に学習しましょう。

・間違いを恐れて、答えが出るまで何もしないよりも、取り組んで実際に間違えたことから学ぶ方がはるかに力がつきます。どんどん英語を使いましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】　　履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（１単位）

主な教材：上記科目の教科書・教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
●前もって準備した上で決まった表現や形式を用いて実物を示しながらそのものについて簡単な説明をすることが出来る。 ●決まった表現や形式を用いて、日時や場所について、質問したり答えたりすることが出来る。	発表 ペアワーク グループ活動	●簡単な語や基礎的な表現を用い、身近なことについて複数の文を書くことが出来る。 ●自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことが出来る。	定期考査 ワークシート ノート	●決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常的に必要な事柄について、内容を理解することが出来る。 ●短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることが出来る。	ワークシート	●まとまりのある説明文や物語を正確に読み取り、理解することが出来る。 ●有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することが出来る。	定期考査 ワークシート ノート

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に、評価します。				

２．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (10 時間)	Reach Out to the World 東京オリンピック招致スピーチを通して、何かを紹介する英文について学ぶ。 現在形と過去形 疑問詞を使った疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在の自分と過去の自分について簡単な英語で説明することができる。 ・疑問詞を使って具体的な質問ができる。	・簡単な英語で自己紹介をする。 ・疑問詞を使ってペアの相手に具体的な質問をする。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・東京オリンピックの承知スピーチの内容を理解する。 ・スピーチに英語を使用した理由を理解する。	・内容理解の設問を通して、大まかに本文の内容を理解する。 ・音読を通して、本文の流れをつかむ。	・東京オリンピックの承知スピーチの内容を理解している。 ・スピーチに英語を使用した理由を理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在形・過去形について理解する。 ・疑問詞を使った疑問文を作ることができる。 ・疑問詞を使った疑問文に答えることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・演習を通して、目標とする文法項目を理解する。 ・ペアワークでの質疑応答を通して、目標とする文法の理解を深める。	・現在形・過去形について理解している。 ・疑問詞を使った疑問文を作ることができている。 ・疑問詞を使った疑問文に答えることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
Lesson2 (10 時間)	What Is Your Favorite? 日本で有名な「ご当地キャラ」に関するチャットを読んで、物事を説明する英文を学ぶ。 進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在や過去の動作について簡単な英語で説明することができる。 ・物の見た目について、簡単な英語で説明することができる。	・自分の地域のご当地キャラを簡単な英語を使って、相手に説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・チャットの内容を読み、どのご当地キャラの話をしているのかを理解することができる。	・内容理解の設問を通して、大まかに本文の内容を理解する。 ・音読を通して、本文の流れをつかむ。	・チャットの内容を読み、どのご当地キャラの話をしているのかを理解することができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在進行形・過去進行形について理解する。 ・現在進行形・過去進行形を使い、自分についての英文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・演習を通して、目標とする文法項目を理解する。 ・ペアワークでの質疑応答を通して、目標とする文法の理解を深める。	・現在進行形・過去進行形について理解している。 ・現在進行形・過去進行形を使い、自分についての英文を作ることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 (10 時間)	Life in Space 宇宙飛行士のインタビューを読んで、「できること」や「しなければならないこと」についての英語を学ぶ。 助動詞 must will may can	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・「できること」や「しなければならないこと」を簡単な英語で説明することができる。 ・未来に関することを簡単な英語で説明することができる。	・宇宙生活で必要なことを簡単な英語を使って、相手に説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・宇宙船での生活と注意点を読み取ることができる。	・内容理解の設問を通して、大まかに本文の内容を理解する。 ・音読を通して、本文の流れをつかむ。	・宇宙船での生活と注意点を読み取ることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の意味と使い方について理解する。 ・助動詞を使い、自分についての英文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・演習を通して、目標とする文法項目を理解する。 ・ペアワークでの質疑応答を通して、目標とする文法の理解を深める。	・助動詞の意味と使い方について理解できている。 ・助動詞を使い、自分についての英文を作ることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度、定期考査を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。